

令和6年度補正予算の概要（令和6年6月）

1 概要

6月の補正予算は、予防接種法に基づく新型コロナウイルスワクチンの定期接種のほか、介護施設の整備に対する補助金や住宅の耐震診断及び耐震改修に係る費用に対する補助金等の増額などについて、必要な予算措置を行う。

2 一般会計補正予算

(1) 予算規模

補正前の額：51,198,541千円	補正額：387,325千円	計：51,585,866千円
--------------------	---------------	----------------

歳入の補正		歳出の補正	
国庫支出金	△25,012	総務費	111,501
県支出金	51,241	民生費	26,506
寄附金	99,069	衛生費	232,557
繰入金	68,827	土木費	15,880
諸収入	145,700	教育費	881
市債	47,500		
計	387,325	計	387,325

(2) 補正予算の主な事業

① コミュニティ支援事業費（地域経営課） 10,800千円

【事業内容】

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業助成金を活用し、自治会が行うコミュニティ活動に必要な備品の整備に対し補助するほか、国の地域活性化起業人制度を活用し、メタバース空間等のデジタル技術による新たなコミュニティの形成を推進する人材の受入れを行う。

【補正の内訳】

費用弁償	358千円
関係人口創出人材活動経費負担金	5,200千円
コミュニティ助成事業助成金	4,600千円 ほか

② 戸籍住民基本台帳費（市民窓口課） 1,746 千円

【事業内容】

国の社会保障・税番号制度システム整備費補助金を活用し、戸籍に氏名の振り仮名を記載するため、システム改修を行う。

【補正の内訳】

業務システム開発等委託料 1,746 千円

③ 高齢者福祉施設建設費（高齢介護課） 26,506 千円

【事業内容】

県の介護基盤整備事業費補助金を活用し、介護サービス事業者が行う地域密着型サービス施設の開設準備に要する経費を補助する。

【補正の内訳】

介護基盤整備事業費補助金 26,506 千円

④ 予防接種事業費（健康づくり課） 206,245 千円

【事業内容】

新型コロナウイルスワクチンの接種について、65歳以上の方又は60歳以上65歳未満で重症化リスクの高い方を対象に、予防接種法に基づく定期接種を行う。

【補正の内訳】

印刷製本費 204 千円
運搬料 100 千円
予防接種個別接種委託料 205,911 千円 ほか

⑤ 汚泥再生処理センター費（環境課） 26,312 千円

【事業内容】

汚泥再生処理センターの水処理管理システムの故障に伴い、改修工事を行う。

【補正の内訳】

工事請負費 26,312 千円

⑥ 住宅等耐震化事業費（建築課） 14,715 千円

【事業内容】

木造住宅の耐震診断、耐震改修に係る補助金等について、申請者数の増加に伴い不足が見込まれるため増額する。

【補正の内訳】

木造住宅耐震診断委託料 2,470 千円
木造住宅耐震診断費補助金 1,445 千円
木造住宅耐震改修費等補助金 10,800 千円

⑦ 災害復興住宅等資金利子補給金（建築課） 1,065 千円

【事業内容】

県の災害復興住宅等資金利子補給補助金を活用し、令和6年能登半島地震により被災した住宅の復興のために必要な資金の融資を受ける被災者に対し、利子補給金を交付する。

【補正の内訳】

災害復興住宅等資金利子補給金 1,065 千円

(3) 地方債の補正

歳出予算補正に伴う財源として借入れするほか、認定こども園施設整備費補助金に係る国の就学前教育・保育施設整備交付金の活用が見込まれなくなったことなどに伴い、地方債を措置する。

- ・追加 1件 19,700 千円
- ・変更 1件 45,800 千円 → 73,600 千円